令和３年度　第２回

地域ケア会議地域ケア推進部会・地域包括支援ｾﾝﾀｰ運営協議会合同会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　と　き　令和４年３月１６日（水）午後１時30分～３時30分

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ところ　　ほっとHOT・中条　よりあい

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　欠席２名、代理対応２名

１　開会あいさつ

　（須貝課長）

　　新型コロナウイルス感染症の終息が見えない。現在３回目の集団ワクチン接種を行っている。

　　福祉介護課では感染防止に配慮しつつ、令和４年度から新た取組を開始する。

２　議題

【地域ケア会議地域ケア推進部会・運営協議会合同会議議題】

1. 養護老人ホームの入所措置の報告【資料１】

【事務局】10月に書面決議で入所となった方は、施設に慣れて落ち着いて生活できている。

（２）地域ケア会議ケア検討部会の報告【資料２】

　【事務局】資料に沿って説明　⇒質問・意見なし

1. 介護保険事業計画における「自立支援・介護予防又は重度化防止に関する取組と目標」について

【資料３】

　【事務局】第７期介護保険事業計画最終年度の結果について報告

（渡辺部会長）要介護認定率の算出方法について

⇒65歳以上の方がどのくらい要支援・要介護認定を受けているかの割合

　（新野委員）他市町村のケアプラン点検では、点検後のフォローも含めて行ってる。胎内市でも、自立支援・重度化防止の視点のケアプランとなるよう、取り組んでいただきたい。

　（須貝委員）ケアプラン点検の件数が未達なだけで評価が低くなっている。

　　　　　　　⇒第８期の進捗管理では、評価項目・数値を再検討する。

【運営協議会議題】

（４）地域包括支援センター運営状況評価の結果について【資料４】

　（須貝委員）各包括での地域ケア会議で実施しているところとしていないところがあるが？

　　　　　　⇒困難ケース等個別性の高いものの実施が件数として挙がっている。会議として件数には挙がっていなくても関係者で集まって検討しているものはある。

　（傳委員）地域ケア会議の基準はあるか

　　　　　　⇒特に基準は無いが、専門職だけでなく、地域住民や家族、医師等が集まり様々な視点からの話し合いができるとよい。

　（渡辺部会長）かかりつけ医には、「その人のケアのために」とアプローチすれば想いは通じると思う。担当医から一言欲しいとアプローチしてはどうか。

（５）令和４年度地域包括支援センター運営方針（案）について【資料５】

　（渡辺部会長）手ごたえは？

　　　　　　⇒既に一部取り組んでいるものもあり、100％を目指している。

（６）令和４年度地域支援事業実施計画（案）及び

　　　令和４年度地域包括支援センター事業実施計画（案）について【資料６．７】

　（渡辺部会長）すこやか教室は、概ね対象となる高齢者の何割が参加しているのか？

　　　　　　⇒教室は８コースあり、実人数で100人程度。教室の対象者は約700人なので、参加につながる人は15％程度である。男性が少ない傾向にある。

　（渡辺部会長）参加につながるきっかけづくりを行ってほしい。

　　　　　　⇒いろいろな仕掛けを考えていきたい。委員からのご意見も参考にしていきたい。

　（大平委員）通いの場の交付金について。

　　　　　　⇒週１回、90分間の活動で市オリジナルの介護予防体操を実施する団体に対して、７万円を上限に交付する。当該活動に必要な経費が対象であるがスタッフの人件費は対象外。令和３年度は18件交付した。毎年申請が可能で活動の継続支援でもある。

　（新野委員）権利擁護について。成年後見制度を必要としている人は増えているにも拘らず、現状は制度利用につながっていないケースが多い。

　　　　　　　医療介護連携と同様に、市単独ではなく圏域単位で検討していく必要があると思う。

　　　　　　⇒当市の取組としては、R４年度から協議会を立ち上げ、今後の進め方について検討していく。

　　　　　　　また、市民への制度の周知方法や報酬助成についても検討中である。

（７）介護予防支援業務を再委託できる居宅介護支援事業所の指定について【資料８】

　特に意見無し。

３　その他

　委員の委嘱は令和５年３月31日まで。もう１年間よろしくお願いします。

（閉会）